

# ネイチャー・ウォーク

令和3年3月  
2021.3.28 発行  
(通巻第327号)

ECO  SAITAMA 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

：部会：自然を歩く会

■先月のネイチャー・ウォーク

## 年の瀬の鎌倉古道 鳥見もあるヨ

(JR高崎線 宮原駅 ~ JR川越線 日新駅)

寒さが本格化した年の瀬の12月20日。2020年最後のネイチャーは、一般の方16名を含む、39名の参加がありました。



今回は大宮駅から一駅、街なかの宮原駅から出発です。線路沿いを歩いて、一列になって住宅街を抜けていきます。



住宅街を抜けて、鴨川まで出ると、ここからは鴨川沿いに歩きます。急に開けた広い空！快晴です。北風もあまりなく、皆さん双眼鏡を構えて、鳥見スタート！一般の方々もたくさん参加されている中、常連の方々が丁寧に鳥のいる場所や特徴を解説してくださいました。いつもありがとうございます！

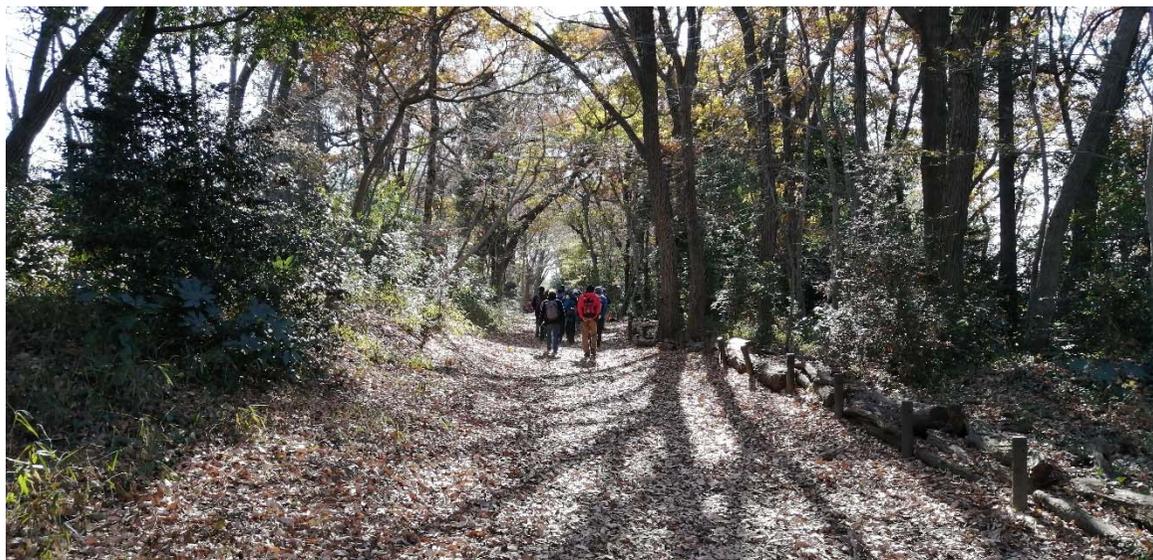


川にはコガモやバンがゆらゆら。住宅地の中を最近あまり出会えないコサギがスーッと飛んでいます。電柱にはカワウが。しばらく歩くと森が見えてきました。



しばらく歩くと鴨川の向こう側に、まとまった森が見えてきました。わくわくします♪

この場所は、太田道灌の故事で有名な「三貫清水」の湧水保全区域になっていて、さいたま市によって保全されています。周りの雑木林は市民団体によって明るく管理されています。雑木林の中は鎌倉街道の一部が通っています。



番場公園、上加自然の森公園など、街中にある森をめぐり、冬の自然を楽しみながらゴールのうねうね公園まで歩きました。今回もお昼で解散です。

今回は1名の方に「Walk（多く）出現認定証」が授与されました。これからはもちろん感染症対策を配慮しながらの運営になりますが、皆さんと安全に楽しく自然を歩き続けたいと思います！よろしくお願いします。

三貫清水の池でも、恒例の「水にすむ生きもの調べ」（捕獲・解説スタッフA）が開催されました！

